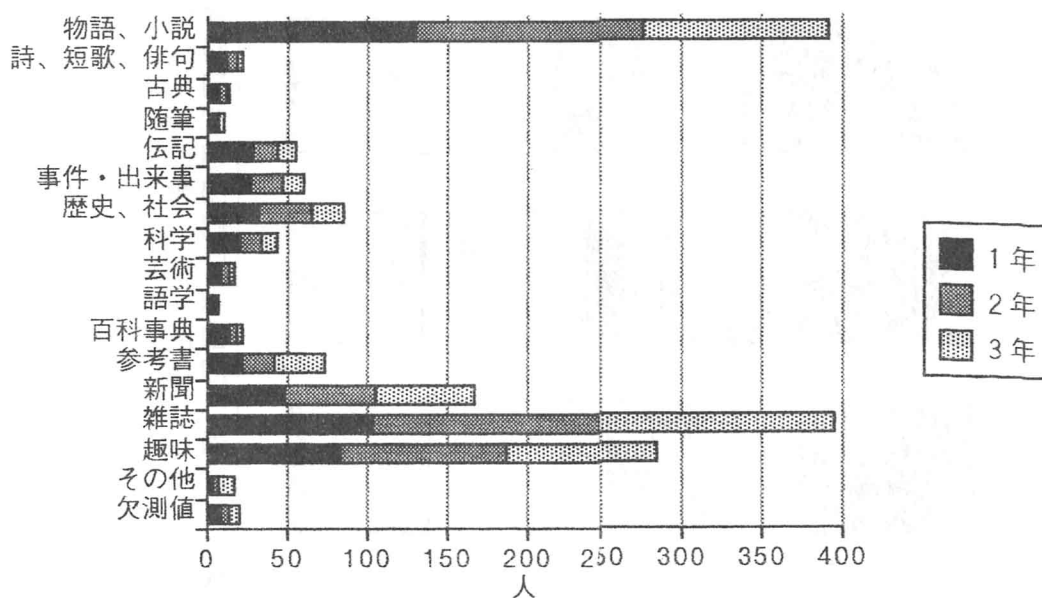
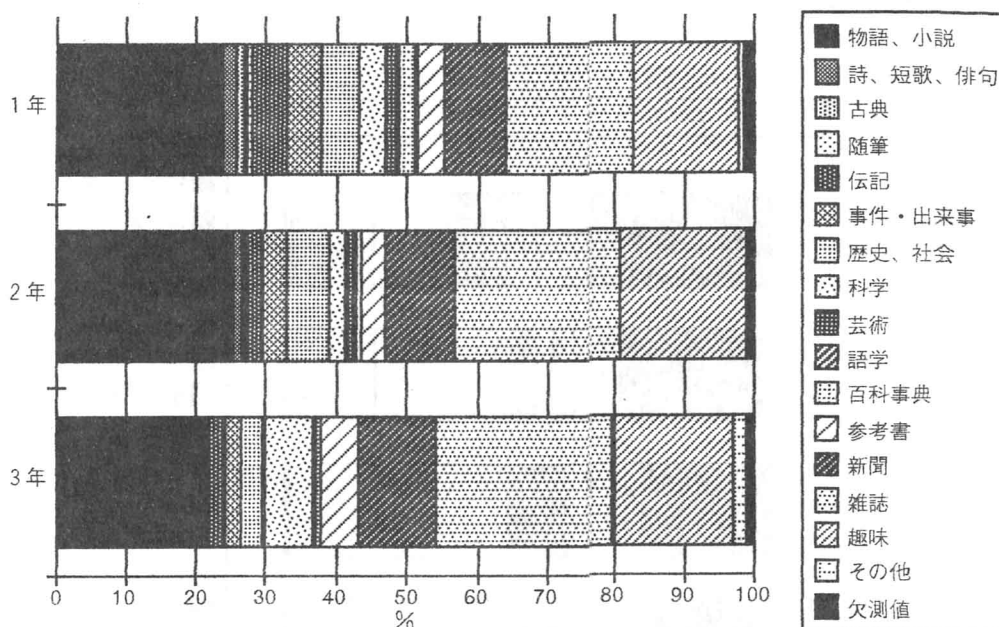


日常生活のなかで読んでいるもの



日常生活のなかで読んでいるもの (全度数比)



「物語、小説の本」，「雑誌」，「趣味の本」とするものが特に多く，次いで「新聞」が多い。また，芸術や随筆，詩，短歌などに比べて，科学や歴史・社会に関する本を挙げている生徒が多い。また，学年が進むほど「雑誌」，「趣味の本」及び「科学の本」の占める割合が高くなるとともに，「詩集，短歌・俳句集」，「古典の本」，「事件や出来事の本」，「芸術の本」，「語学の本」，「百科事典」の占める割合が低くなる傾向が見られる。